

民間活力を生かしたまち ココルンシティだからできること

ココルンシティまえばしでは、各団体の運営者を中心に組織した「ココルンサークルまえばし」が主体となりさまざまな取り組みを展開しています。これまでに、商業施設のイートインスペース「ココルンステーション」を活用して、前橋工科大と群馬医療福祉大が連携し、高齢者の健康のための教室や計測会を開催したり、ココルンシティ公園では多世代交流イベント「ココルンシティフェスタ」

を開催したりしました。今後も、防災イベントやウォーキングイベント、認定こども園と介護付き有料老人ホーム入居者の交流など、参画するさまざまな分野の団体が協力し合うからこそできる、それぞれの強みを生かした取り組みを予定しています。

COCORUN/CIRCLE
ココルンサークル
Maebashi

×

前橋市
MAEBASHI CITY



ココルンシティ公園



各種教室や会議にも活用できる
商業施設内のイートインスペース
「ココルンステーション」

誕生! ココルンシティまえばし/ ごちゃまぜコミュニティで 生涯 ^{いきいき} 活躍できるまち

COCORUN/CITY
ココルンシティ
Maebashi

岡市街地整備課 ☎027-898-6946



楽しいイベントも
定期的開催



ココルンシティの由来:
CoCo (心) Run (踊るような楽しい) City (まち)



認知症伴走型支援施設を併設した
「パークサイドカフェ」



本市では、人口減少問題の解決を目指し策定した県都まえばし創生プランの中で、「市民誰もが、住み慣れた場所で、生きがいをもち、生涯活躍できるまち」の実現を目指すこととしています。前橋赤十字病院跡地（朝日町）の利活用では、年齢や障害の有無を問わない「ごちゃまぜ」のコミュニティをベースに、健康や生きがいづくりなどにより、地域の魅力向上と関係人口創出に取り組んでいます。

そんなビジョンのもと、本年4月に誕生したのがココルンシティまえばし。エリアには、認定こども園や介護付き有料老人ホーム、多世代型賃貸住宅、商業施設、公園、ベーカリーカフェなどが立地。また、それぞれのスペースを活用し、事業者同士が協力し合って講習会やマルシェ、行事などを実施しています。今後は、戸建て住宅を建設するほか、令和6年には夜間急病診療所や福祉作業所が開所予定です。

ココルンサークル参画企業に聞く ココルンシティの魅力と可能性



空き家リノベーションで
移住を促進

Room's 村松 健さん

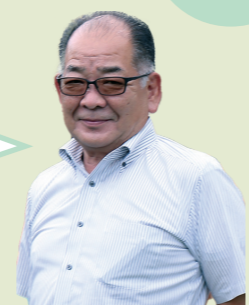
前橋市のためになることをしたいという思いや、まちの開発に興味があったことからココルンサークルに参画しました。この地域は子どもが非常に少ないエリア。子育て世帯や大学生など、若い世代にも住んでほしいと思い、昨年この地域の空き家を市外の人向けに販売し移住に結び付けました。市民として前橋市の人口が増えることがうれしいですし、不動産会社としては人口が増えたり若い世帯が増えたりすることで不動産取引が増えるのはありがたいことです。他市ではまちの開発は行政が主体で民間の入る隙がないものですが、前橋市は民間も入り込めるのが特徴だと思います。

イベントで
施設の存在をPR

良品計画 中村 和義さん

隣接するスーパーへ訪れたついでに寄ってもらえることを期待して出店しました。

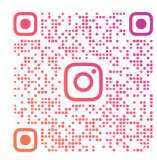
店舗では、つながる市というマルシェを毎週末開催しています。今後は10月に防災イベントも予定。イベントでは、AEDの講習会やつながる市でつながった人のマルシェなどしたいと考えています。すぐ近くの公園を利用し私たちがイベントを開催することで、訪れた人々にここにある施設も知ってもらえる効果もあると思います。朝日町店は、他の商業施設に出店している店舗とは違い、自分たちで自由な取り組みをしやすいというメリットもあります。



朝日町三丁目 自治会長
野村 富行さん

若い人からお年寄りまで、一生涯生きていけるまちになったと思います。朝日町三丁目は住民の約2割が高齢者。買い物がしやすくなったことはお年寄りにとってありがたいことだと思います。私の家族も毎日来ていますよ。今年は新型コロナウイルス感染症の影響で中止となりましたが、納涼祭など地域の行事もこの場所を巻き込んで開催できたらもっと楽しい場所になると思います。

また、今後は戸建て住宅に住む人がこのまちに根付くことで、自治会など地域の活動に参加してくれるとうれしいですね。



COCORUN.CIRCLE

今後の取り組みは
ココルンサークル
まえばし
Instagramで
チェック!